【資料１】

ＺＥＨ推進協議会　太陽光発電委員会（第３回）

日時：平成 30 年 8 月 21 日（火）
15：00～17：00
場所：経済産業省　別館１階　１１４会議室

議事次第

1. 開会
2. 委員長挨拶
3. 新規委員紹介・挨拶【資料 2】
4. 前回議事の確認【資料 3】

5. 議事
   (ア)サスティナブル先導的モデル事業ＬＣＣＭ補助採択の情報共有【資料 4】
   小山代表理事
   (イ)ＺＥＨ協セミナーの案内・情報共有【資料 5】
   荒川事務局長
   (ウ)ＺＥＨ協長期経済メリットシュミレーションの進歩状況【資料 6】
   小山代表理事
   (エ) ＪＰＥＡへ「住宅用」太陽光発電評価ガイド等の作成依頼について
   小山代表理事
   (オ) 一条工務店太陽光発電販促資料の情報共有【資料 7】
   小山代表理事
   (カ) 長期経済性、長期保証に関する考え方の意見交換
   西川委員長
   (キ) 太陽光発電の定期報告に関するお知らせについて【資料 8】
   小山代表理事
   (ク)ＺＥＨ協ビルダー会員に対するアンケートの企画【資料 9】
   荒川事務局長

6.　報告事項

・九州電力の出力制御実施について

　　小山代表理事

・壁面太陽光設置の経過報告実施遅延について

　　ＰＶソーラーハウス協会　南野委員

・グリーン化事業、採択通知のご報告

　　小山代表理事

・ZEH 協顧問である植田先生への委員会内容ご報告

　　荒川事務局長

7.　次回開催日について

8.　閉会

配布資料

【資料１】　議事次第

【資料２】　委員名簿

【資料３】　前回（ＺＥＨ協　第２回太陽光発電委員会）議事録

【資料４】　サスティナブル先導的モデル事業ＬＣＣＭ補助採択の情報共有

【資料 5】　ＺＥＨ協セミナーの案内・情報共有

【資料 6】　ＺＥＨ協長期経済メリットシュミレーションの進歩状況

【資料 7】　一条工務店太陽光発電販促資料の情報共有

【資料 8】　定期報告に関する件

【資料 9】　ＺＥＨ協ビルダー会員に対するアンケート企画

【資料 2】

委員名簿

（敬称略・企業氏名五十音順）

＜委員長＞

パナソニック株式会社	西川 弘記	主務

＜委員＞

一般社団法人 ZEH 推進協議会	荒川 源	理事・事務局長
一般社団法人 ZEH 推進協議会	小山 貴史	代表理事
一般社団法人 ZEH 推進協議会	布井 洋二	運営委員
カネカソーラー販売 株式会社	吉川 政彦	リーダー
株式会社共和	大西 正敏	関東営業部 営業推進課 課長
株式会社共和	谷髙 智哉	静岡営業部 部長
国際航業株式会社	土屋 綺香	デジタルエネルギーチーム　チームリーダー
株式会社住宅みちしるべ	太田 周彰	代表取締役
ソーラーフロンティア株式会社	市川 裕司	代理店事業部 住宅プロジェクト 兼 東日本販売グループ 課長補佐
ソーラーフロンティア株式会社	國本 欧市	代理店事業部 東日本販売グループ
高島株式会社	本田 正幸	チーフ
長州産業株式会社	岸本 睦美	
長州産業株式会社	佐藤 豊秀	
長府工産株式会社	山本 真吾	横浜支店長
東芝ライテック株式会社	北川 晃一	事業部長附
ナイス株式会社	岩田 創平	資材事業本部　脱炭素事業部　部長
株式会社ナック	鈴木 敦	建築コンサルティング事業部　事業部長
パナソニック株式会社	高橋 基之	主務
パナソニック株式会社	筒井 純治	主幹
株式会社ピーブイ・ソーラーハウス協会	南野 一也	会長
三菱電機株式会社	加納 公生	電材住設 PV 事業部　スマート事業推進部　担当部長
三菱電機株式会社	筒井　満	営業部　太陽光発電システム営業課長

＜オブザーバー＞

経済産業省		資源エネルギー庁 省エネルギー課・新エネルギー課 （予定）

【資料 3】

前回（ＺＥＨ協　第２回太陽光発電委員会）議事録

（ア）公表された新ＺＥＨロードマップについて確認

・フォローアップとりまとめ内容を、各社で普及啓発して欲しい（小山代表理事）

（イ）大容量太陽光発電普及の取り組みについて事例紹介

株式会社Ｐ.Ｖ.ソーラーハウス協会　南野会長

・北海道（最寒冷地域)、沖縄（蒸暑地域、台風対策）から学べることが多く、
会員ビルダーへの情報発信の重要地域に定めている。

・北海道でのＰＶ大容量化に向けた取り組みとして、札幌市で壁面架台による
屋根 7.7ｋW、壁面 3.3ｋW、合計 11.0ｋWの住宅を建築。
工事費の圧縮がないとＺＥＨ，ＬＣＣＭ住宅への発展は難しいと考えて、
壁面架台の施工研修会、施工技術者の育成にも取り組んでいる。

→壁面での発電量の効率を教えて欲しい。(共和様)

→札幌は緯度も高いので 70%くらいと考えている。(南野会長)

→壁面の発電量の詳しいデータを、次回の委員会で共有して頂きたい。(西川委員長)

（ウ）ＺＥＨ協 長期経済メリットシミュレーションの条件設定について

ＺＥＨ推進協議会　小山代表理事

エコワークス（株)（ＺＥＨ協）　小林委員

・ビルダーの中には、アフターＦＩＴの知識がなく、「ＦＩＴ価格が下がっている
ので、太陽光のメリットがない」と考えている会社が多い。
長期経済シミュレーションを提供してあげることが、太陽光発電の普及に
つながるものと考えている。(小山代表理事)

・本シミュレーションの１番のポイントは、ＳＩＩの実発電量データ（平均データ
ではあるが）を組み込んでいること。
ＰＶ大容量のメリットを説明するプラットホームにしたい。
ＳＩＩには、地域別、経年変化のデータも要望したい。(小山代表理事)

・本シミュレーションを中小工務店業界のスタンダードとするために
委員の皆様のお知恵をお借りしたい。
ＳＩＩの実績公開の要望も協力頂きたい。
太陽電池モジュールやシステムの保証期間について、裏付となる試験データ
の開示をお願いしたい。(小林委員)

→25 年の出力低下など、委員会で議論していきたい。(西川委員長)

→業界の平均値としてのまとめになるのではないか（カネカ様)

・シミュレーションは実際にその通りにならず、業界で統一した基準もなく、
難しいものと考えていた。(三菱電機様)

→施主には上下３割のばらつきがあることも説明している。（小山代表理事）

・11 年目以降の売電価格は営業の自由入力になっており、11 円で入力したり
しているケースもある。
ローンを含めた住宅自体の投資回収にＰＶが役立つと訴求をしている。
（ＬＩＸＩＬ様）

→躯体の投資回収は厳しいと考えている。
躯体はＺＥＨ基準を標準として、ＰＶを切り出したシミュレーションとしたい。
（小山代表理事）

・ＳＩＩに対しては、自家消費電力量のデータ提供も要請したい（パナソニック様）

・つくば大学で国内メーカーの劣化率、平均値をとったシミュレーションを
行っている。（カネカ様）

・11 年目以降の売電価格は 11 円で出すしかないと考えるが、どう表現するか？
再エネ賦課金分を削減できることもシミュレーションに入れて欲しい。
（ソーラーフロンティア様）

→再エネ賦課金分の削減分はシミュレーションで加味している。（小林委員）

・48 円で売電している家は 11 円程度としても、
これからＰＶ新設する家は 11 年後に 5 円、6 円になるかも知れない。
ＥＶ、蓄電池を加えたシミュレーションが望ましい。（共和様）

→本シミュレーションのアフターＦＩＴの注記は「11 円/ｋＷｈの経済メリットを
有すると仮定して試算」となっており、将来のＥＶ充電、蓄電池充電による
経済メリットを見据えたものとしている。（小山代表理事）

・長期保証 25 年というが、15 年後もモジュール高さが同じであるかどうか疑問。
互換性のある製品があるかどうか分からない。（長州産業様）

→パナソニック、三菱の非住宅照明は取付穴の位置が同じであったりするが、
ＰＶ業界はそのような視点がないまま来ていると感じている。
長期保証についても本委員会で議論していきたい。（西川委員長）

（エ）ＬＣＣＭ住宅事業について
ＺＥＨ推進協議会　小山代表理事

・ＬＣＣＭ住宅は、6 年前の 2012 年にエコワークスが全国第１号で認定を受けた。
ＬＣＣＭ住宅をＰＶのビジネスチャンスの１つと考えている。
ＺＥＨ協は国交省の公募に提案して、「地域ビルダーＬＣＣＭ住宅先導プロ
ジェクト」を採択してもらった。（会員のビルダー80 社が取り組んでいる。）
ＺＥＨを牽引するプロジェクトにしたいと考えている。（小山代表理事）

（オ）自家消費型のＺＥＨ＋普及啓発ツールの作成について

（カ）建産協 平成 30 年度版「ＺＥＨのつくり方」「製品リスト」のご紹介

・建産協HP で 6 月 8 日より、「ＺＥＨのつくり方」「製品リスト」公開
ＺＥＨ協としても「ＺＥＨのつくり方」のツールを、高度エネマネ委員会を
立ち上げて、ＪＥＭＡとも連携して作成したい。（小山代表理事）

（キ）第五次エネルギー基本計画のパブコメへのＺＥＨ協意見書

・ＺＥＨ協として初めての意見書となる。

住宅新築時に搭載する太陽光発電については、ＺＥＨを実現すると同時に可能な限り大容量とすることを目指す」必要性の検討をお願いした。

ＺＥＨ＋の 2030 年の普及についての目標値提示もお願いした。

ＰＶメーカーには「5 つ星ビルダー」の普及啓発をお願いしたい。

（小山代表理事）

・ＺＥＨビルダーへのアンケート企画があるので、次回の委員会までアンケート案を出して頂きたい。

アンケート結果は月刊スマートハウスの紙面でも紹介したい。（荒川事務局長）

・アンケートでは、ＺＥＨビルダーの太陽光に対する本音を聞きたい。

（小山代表理事）

7. 今後について

次回開催日は、8 月 21 日（火）15 時～17 時　経済産業省にて

次回の議題

・長期シミュレーションに対する意見のまとめ

ＳＩＩからのデータ共有の協議状況報告

・ＬＣＣＭ住宅、製品長期保証の議論（工務店、ＰＶメーカー、それぞれの立場で）

ＰＶメーカーへの試験データ等のアンケート企画

・ＺＥＨビルダーへのアンケート企画

・Ｐ.Ｖ.ソーラーハウス協会様より壁面の発電量のデータ共有

８．ＺＥＨ推進協議会からのご連絡（小山代表理事）

・会員向けセミナーを、7 月 30 日より、名古屋、大阪、福岡、東京で順次開催予定。

エコワークスのＺＥＨ率 93%のノウハウを会員ビルダーに開示する予定なので委員会メンバーもぜひご参加して頂きたい。

９．経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー課 山名係長より

・当委員会で議論された内容は、新エネルギー課にも持っていきたい。

・住宅用太陽光をユーザーの方に、20 年、30 年と最後まで使って頂きたいと願っている。

【資料 9】

ZEH ビルダーへのアンケート案

株式会社 LIXIL

・太陽光発電を設置することによるイニシャルコストの UP をユーザー様へ上手に説明する自信はありますか？
・パワーコンディショナーなどの耐用年数やメンテナンスについてユーザー様へ説明を徹底していますか？
・ZEH 物件の実燃費データなどをユーザー様から情報収集していますか？

カネカソーラー販売株式会社

・創エネは実際必要であると感じておりますか？
・補助金が無ければ創エネ関連の装備は厳しいですか。
・太陽光発電の保証内容は確認されておりますか。（何処まで保証か理解されていますか）

国際航業株式会社

・太陽光発電システムの経済性シミュレーションはどのように算出されているか？
（メーカー提供のシミュレーション or 商社提供のシミュレーション or 自社製のシミュレーション）
・また、そのシミュレーションを使っている理由、
そのシミュレーションに関して不足していると感じている点があればご教示ください。

株式会社住宅みちしるべ

・平均設置容量、設置単価などを、随時取得し、時系列で並べるようにするなど

ソーラーフロンティア株式会社

・太陽光販売のネックは？

高島株式会社

・ZEH を検討されないお客様へも太陽光の提案を行っているか？
・また具体的な提案時期・方法は？
＜提案時期＞プランニング前、契約前、契約後（本プラン作成時）
＜提案方法＞必ず提案する、希望のお客様へのみ提案、提案しない
＜具体的な提案方法＞　自由記入
例）屋根形状から太陽光が搭載可能な形状にて提案し、その後太陽光を進める。
例）必ず発電シミュレーションと、ローン資産を添付し提案⇒関心のない顧客も ZEH 化へ。

長州産業株式会社

・10KW 未満/以上ともに FIT 制度を施主が理解しているか。
（みなし認定や今回の年次報告等で施主が混乱しているケースが見られるため）

長府工産株式会社

・FIT 後の対応で蓄電池は説明されていますか。

東芝エネルギーシステム株式会社

・太陽光の搭載容量は何ｋＷを標準としていますか？
・蓄電池の容量は何ｋＷｈを標準としていますか？
・昨年度の補助金申請件数と採用件数はどのくらいですか？（率でもＯＫ）
・ＥＶ＆Ｖ２Ｈへの実需はいつから本格化すると考えていますか？

ナイス株式会社

・太陽光発電設備のメーカーを選定する時に何を重視しますか？
（価格・設置方法・保証期間・ブランド力・発電効率など）
・お客様へ太陽光を薦める時に障壁になるものは何ですか？
（予算・営業トーク・申請方法・認定されるまでの時間など）
・ お客様へ太陽光を薦める時に蓄電池の設置まで薦めているか？採用率は？

株式会社ピーブイ・ソーラーハウス協会

・太陽光発電の採用メーカーは何でしょうか？また、その割合は？
・太陽光発電の施工体制はどうしていますか？
①材料発注+自社施工体制、②材工共同時発注、③その他
・太陽光発電の提案とその割合は？
①全棟標準化、②商品シリーズでの標準化、③物件での経済性を提案しての採用可否、その他